



**復興支援道路【東北横断自動車道釜石秋田線】  
工事現場周辺道路の清掃活動を実施します  
～国道283号・県道238号ほか、約11kmを清掃～**

国土交通省 岩手河川国道事務所では、復興支援道路として東北横断自動車道釜石秋田線の事業を進めているところですが、この度、工事受注者で構成される「東北横断自動車道釜石秋田線 連絡協議会」により、工事現場周辺道路の清掃活動を実施しますのでお知らせします。

工事現場からの土砂運搬などにあたっては、各工事現場出口部へダンプトラック用泥落とし装置の設置、こまめな清掃等により道路を汚さないように努めているところですが、ダンプトラックが多く通行する国道283号、県道238号や周辺の市道においては、道路の路側部分への土砂堆積などの汚れが目立つ区間が見受けられます。

このため、工事を実施している16工事の関係者 約80名にて、約11kmの道路清掃を実施します。

■東北横断自動車道釜石秋田線【遠野住田～遠野】間は、平成30年度の開通（無料区間）に向けて工事が全面展開しているところです。

記

- 日時 平成29年4月22日(土)9:00～（4～6時間程度を予定）  
\* 降雨等により、清掃作業が困難と判断した場合は延期します。
- 場所 国道283号、県道238号遠野住田線、市道切掛権現線  
延長 L=約11km 【別紙-1参照】
- 内容 車道路肩、歩道等の堆積土砂撤去・清掃 及び ゴミ拾い
- その他 取材される場合は、8時30分までに「夢産直かみごう」駐車場にお越し下さい。【別紙-2参照】

≪発表記者会：岩手県政記者クラブ・花巻記者クラブ・東北専門記者会≫

<問い合わせ先>

[事業に関すること]

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所 花巻国道出張所  
岩手県花巻市東宮野目第10地割55

出張所長 かつなが しゅうご 勝長 周悟 TEL 0198-26-3211

[今回の清掃活動に関すること]

東北横断自動車道釜石秋田線 連絡協議会

会長 株式会社本間組 おおしま ひであき 大島 英明 TEL 080-1670-1228

# 東北横断自動車道釜石秋田線 連絡協議会 一斉清掃の実施



**【活動概要】**

- 実施日:平成29年4月22日(土)
- 参加者:施工者16社、総勢80名  
花巻国道出張所
- 場所:日頃、工事用車両が通行する、  
国道283号、県道238号遠野住田線、市道切掛権現線
- 行程:
  - ・ 8:30 集合 『夢産直かみごう』駐車場
  - ・ 8:45 開式  
挨拶  
作業上の注意事項について
  - ・ 9:00 清掃活動場所へ移動(各班に分かれて作業場所へ移動)
  - ・ 9:10頃～ 清掃活動の実施
  - ・ 15:00 清掃活動終了予定



H27.4.18 活動状況



# 東北横断自動車道釜石秋田線の整備効果

## 産業・経済の活性化を支援します

◎内航フィーダーコンテナ定期航路開設以降、利用企業数・コンテナ数が増加。  
 ガントリークレーンの設置や国際コンテナ定期直行航路開設が決定しています。

◎東北横断自動車道の整備で釜石港と内陸部の  
 連携強化を図り、産業・経済の活性化を支援。

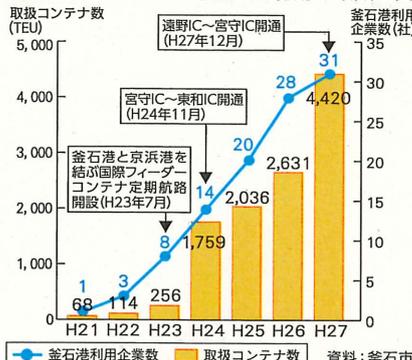
### 釜石港利用物流ルート的事例



### 《釜石港の今後の動き》

- ◆ガントリークレーン設置予定(H29年度使用開始)
- ◆国際コンテナ定期航路開設(H29年度より定期航行)

### 釜石港のコンテナ取扱量と利用企業数の変化



## アクセス性向上! 新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待!

◎日本最古の洋式高炉跡が現存する橋野鉄鉱山(釜石市)が平成27年7月に世界遺産登録。登録後の来訪者は大幅に増加。  
 ◎橋野鉄鉱山を訪れた観光客は、岩手県内陸部や沿岸部を周遊。

### ▼三陸ジオパーク / 北山崎(田野畑村)



### ▼三陸復興国立公園 / 浄土ヶ浜(宮古市)



### ▼橋野高炉跡(釜石市)



### ▼橋野鉄鉱山の来訪者数



### 《観光客の声》

- ◆山道で時間がかかっていたのが**時間短縮**になり、いろいろな所を見てまわれる。
- ◆**花巻から釜石への道路が便利**になった。遠野の部分も早く開通してほしい。(橋野鉄鉱山アンケート調査)

### 《観光業者の声》

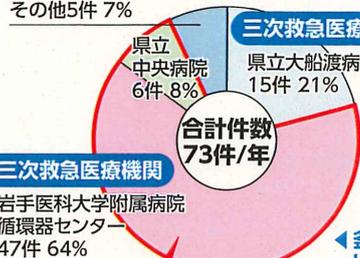
- ◆**所要時間の大幅減**により、釜石・宮古等をめぐるツアーは組みやすくなると思う。(旅行事業者ヒアリング)



## 救急搬送患者の負担を軽減

◎釜石地域の医療圏では、岩手医科大学附属病院などの盛岡方面に約7割を搬送しています。  
 ◎長い搬送時間や安定した搬送に不安を抱える状況が続いています。

その他5件 7%



◆釜石市内には第三次救急医療施設がなく、**心筋梗塞等の治療は盛岡など、管外の医療機関に依存**

全線整備により約140分→約100分に短縮、安定した搬送が可能になります

釜石消防管外搬送実績  
 H27年12月~H28年12月



管外搬送の約7割が盛岡市方面(釜石→盛岡:約140分)

# 東北横断自動車道釜石秋田線の整備効果

## 移動の円滑化! 「ラグビーワールドカップ2019」の釜石開催を支援!

◎釜石道等の道路整備計画も一因となり、釜石市がラグビーワールドカップ2019の試合会場に選定。周辺地域には宿泊できる施設が不足。

◎平成30年度に全線開通予定である釜石～花巻間は、安定した移動を確保し、円滑な大会運営を支援。

### ▼釜石鶴住居復興スタジアム(仮称)

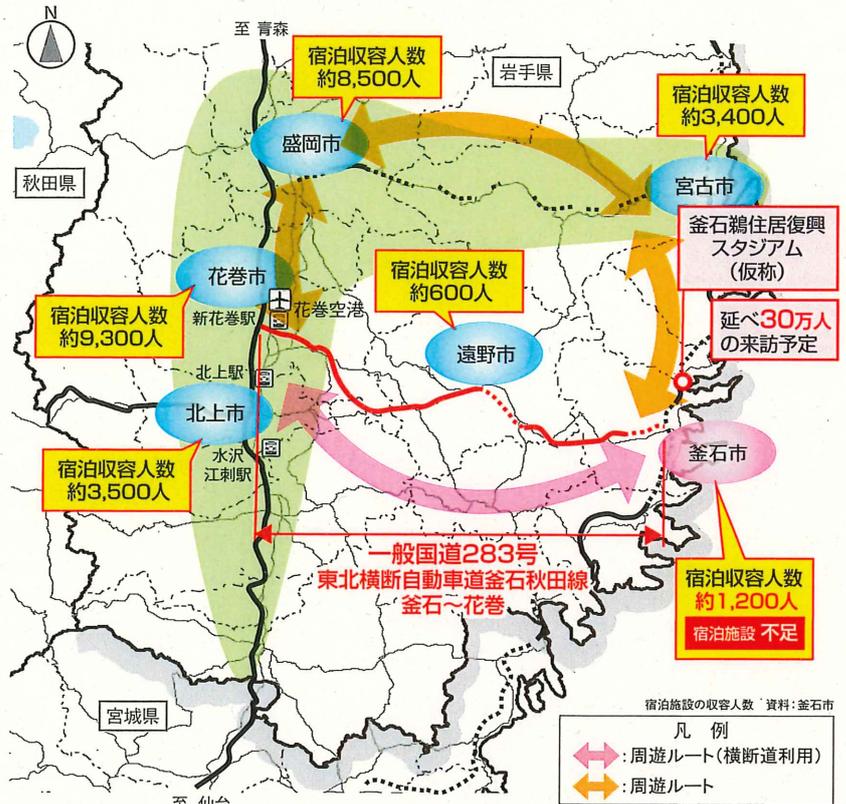


出典:釜石市

### 《ラグビーワールドカップ誘致関係者の声》

- ◆花巻空港や新幹線駅、花巻市等の主要宿泊地と釜石市を結ぶ安定したアクセスルートの確立が必要となる。
  - ◆ラグビーワールドカップ2019を成功に導くには、復興道路、復興支援道路の早期完成が期待される。
- (釜石市ヒアリング結果より)

### ▼ラグビーワールドカップ2019の開催地周辺の宿泊収容人数



# 東日本大震災での遠野市の後方支援活動

内陸部と沿岸部を結ぶ東北横断自動車道釜石秋田線の中間点に所在する遠野市。

以前から遠野市では後方支援活動の体制作りを行っており、平成19年に「地震・津波災害における後方支援拠点施設整備構想」を作成し、平成19年に岩手県総合防災訓練、平成20年には東北方面震災対応処訓練「みちのくALERT2008」と大規模な防災訓練を実施し、備えを行っていました。

東日本大震災において、遠野市は自衛隊や警察・消防、他県からの応援部隊やボランティアの人達が沿岸へ向かうための活動拠点となりました。活動から得た教訓を広く発信するために、手書きの模造紙や写真等の後方支援活動に関する貴重な記録資料を、遠野市後方支援資料館に保管し、公開しています。

今後、東北横断自動車道釜石秋田線の全線開通により、遠野市の拠点性がさらに高まります。

